

広
報

ろっかしよ 8



Pick up Topics!

P 2-3... 六ヶ所村健康フェスタ

Information

P 14... 就学援助費受給制度

P 18... 2019年度 六ヶ所村人材育成基金事業

【表紙】総合的な学習の時間（尾駮小学校）
尾駮沼に生息する鳥を観察する児童

縁日

子どもたちは、千本引きや輪投げ、スーパーボールすくいとお祭り気分を満喫していました。



食生活改善推進員

健康食の試食では、トマトさばカレーや長芋の天ぷら、できるだしを使った味噌汁など、健康面に配慮したメニューが振る舞われました。



めざそう！健診受 六ヶ所村健

六ヶ所村健康フェスタが7月7されました。このフェスタは「健康生涯を通じて健康づくりへの意識を康寿命の延伸を目的に開催されました。

この日は料理研究家の浜内千波氏づくりに取り組んでいる3団体にも大人気の縁日などさまざまな午後に行われた健康体操コンテスト披露し、会場は盛り上がりを見

診率青森県 NO.1 康フェスタ

日、文化交流プラザスワニーで開催で心豊かに生活できる村」を目指し、高め、生活習慣を改善することで健

によるライブキッチンや村内で健康る活動発表のほか、健康測定や子どもブースが設置されていました。またでは、10団体が工夫を凝らした体

ライブキッチン

料理研究家の浜内氏が村の特産品の「長いも」「いか」を使用した、家庭でも簡単にできる料理を実演しました。



活動発表

JA ゆうき青森らくのう支部庄内地区女性部と(株)ジェイテック、地域家庭医療センター健康おたすけ隊の3団体が日頃の健康づくり活動について発表を行いました。



バルーンアート写真撮影

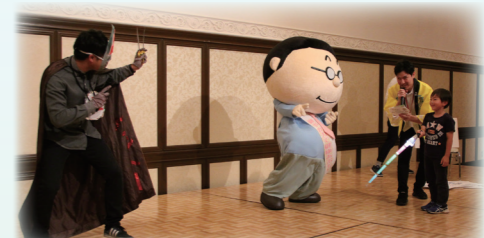
野菜詰め放題

キュウリやジャガイモなどの野菜を袋いっぱい詰め込む参加者でにぎわいを見せていました。

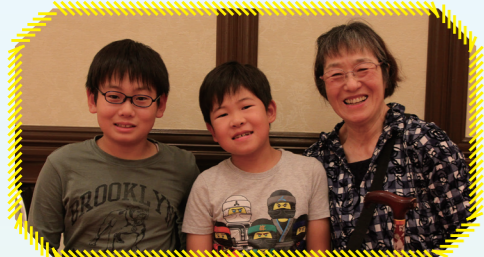


健康測定

血管年齢や姿勢などの測定が行われ、自身の健康状態を確認していました。



高血糖ストッパーズによる糖尿病の寸劇



来場者インタビュー

柳田祐月くん、伊吹くん、佐々木美枝子さん

佐々木さん「初めて来ましたが、健康について料理などから勉強になりました」祐月くん・伊吹くん「いろいろな体験ができて良かったです。輪投げなどの縁日が楽しかったです」



あどばるーんパフォーマンス

楽しそうで賞



チームかけはし

アイデア賞



こうきくんチーム



GAZ～ご安全に～



健康体操だいすキッズ



チーム保健協力員

健康体操コンテスト

今年は10団体が出場。各団体アレンジを加えた体操や「健診を受けよう」など、健診受診をPRをしました。アイデア賞を獲得した『こうきくんチーム』の武長さんご家族は「みんなでアイデアを出したので、賞をもらえてうれしい。一生懸命踊りました」と話していました。

笑顔がすてきで賞



健康おたすけ隊

健康体操賞



尾駮っ子4年生

教育長賞



ろっパスイミング教室



マダムルージュ



アイデア賞を獲得「こうきくんチーム 武長智子さん、恒樹くん、顕吉さん

橋本篤哉氏 教育委員に任命

教育委員辞令交付式



(左から) 橋本博子教育長、橋本晋副村長、橋本氏、戸田村長

第3回議会定例会で六ヶ所村教育委員会委員に任命された橋本篤哉氏へ6月19日、戸田衛村長から辞令が交付されました。

戸田村長は「村の教育委員会として、これまで取り組んでいる事業の完成に向けて住民や学校現場の人への、理解活動に務めていただきたい」とあいさつしました。

橋本氏は「業務のスケジュールを定期的に確認して、進捗状況に遅れがないよう進めていきたい」と述べました。

橋本氏の任期は、令和元年6月19日から令和5年6月18日までの4年間。教育委員会に関わる会議や学校訪問など、村の教育活動に携わっていきます。

村の魅力や可能性を語り合う

「LOVE ろっかしょでつながる会」開催



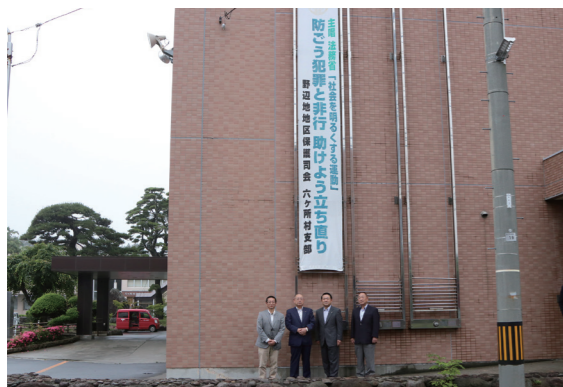
食事を楽しみながら語り合う参加者

村に在住・移住・勤務している人を対象とした第2回地域交流会「LOVE ろっかしょでつながる会」が6月20日、Café Myuuforで開催され20人が参加しました。

この日は「六ヶ所村で挑戦したいコト」をテーマに、ゲストトークが行われました。はじめに泊地区ではいから食堂を営む逢坂喜多子さんが『第1回 Rokkasho 青空マーケット』について「村民の皆さんに刺激を与えるフリーマーケットをやりたい」と思いを語りました。次にBLUE GREEN CAMP FESTIVAL 実行委員会代表の橋本翔さんが『本州最北端の村フェス 野外音楽イベント』について「このフェスをきっかけに10代から30代の人に村で楽しむ場、遊ぶ場を設けたいとの思いで行っている」と話していました。トーク終了後の交流タイムでは「私の趣味・特技・やってみたいコト」をテーマに、参加者たちは食事を楽しみながら語り合いました。

立ち直りを支える地域に

社会を明るくする運動のメッセージ伝達



庁舎に設置された運動をPRする垂れ幕

第69回社会を明るくする運動のメッセージ伝達式が7月1日、村長室で開かれました。この運動は犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りに理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

この日は保護司会六ヶ所支部会員の築田成義さん、築田信義さん、葛西隆康さんが橋本晋副村長に総理大臣と県知事のメッセージを伝達しました。橋本副村長は「犯罪や非行のない地域づくりに取り組んでいきますので、保護司の皆さんにも引き続き、ご支援、ご協力をお願いします」と述べました。

3年ぶり5度目の準優勝

第42回上北郡総合体育大会



優勝した卓球女子の皆さん

第42回上北郡総合体育大会が5月18日、26日、6月1日、8日、9日の5日間、七戸町を主会場に開催されました。この大会は上北郡の7町村対抗で、村は全20競技中16競技へ出場しました。

5日間の熱戦の結果、村は陸上競技・軟式野球・バスケットボール女子・卓球女子の4競技で優勝、ソフトボール男子・ママさんバレーボール・サッカー・バドミントンの4競技で準優勝と好成績をあげ、昨年より順位を1つ上げ、総合準優勝に輝きました。

団結力で戦う

六ヶ所高校 体育祭



各学年の組で競う「バトルロープ」

「体育祭なのに楽しまないわけにはいかねえじゃん？」のスローガンの下、六ヶ所高校体育祭が6月14日、同校陸上競技場で開催されました。

競技では、2人1組のペアでさまざまな障害を乗り越えていく「ニコイチ」や「10人11脚」「チームジャンプ」などの学年対抗競技などで盛り上がりを見せていました。

午後には、応援合戦や六ヶ所高校伝統のよさこいソーランなどが披露され、観客を大いに沸かせていました。観戦に来ていた千歳平小学校の児童は「どちらの応援合戦も迫力があつた」「六ヶ所高校のよさこいはとてもかっこいい」と楽しんだ様子でした。

今年の結果は、総合の部・応援合戦の部ともに紅組が優勝を手にしました。

紅組団長の山本星也さんは「笑顔で楽しく、団結して勝つことができよかった」と、白組団長の平尾聖羅さんは「負けたけどやりきったのでとても楽しかったです。悔いはありません」と話してくれました。



↑伝統のよさこいソーラン



↑10人11脚



↑クラス対抗リレー



↑紅組の応援合戦



↑白組の応援合戦

「大きく、きれいに育って」

人権啓発活動 人権の花運動



花の苗を植えている様子

村内の小学校で、人権啓発活動「人権の花運動」が行われ児童たちが人権擁護委員と植栽活動を行いました。この活動は、植えた花を児童たちが協力して育てることで、優しさと思いやりの心を体得することを目的に行われました。

7月5日に泊小学校で行われた運動では、5年生19人が参加。貝塚恵子委員は「花の世話を通し、自分も周りの人も大切に、お互い気持ちよく生活していくにはどうすればよいかを考えましょう」とあいさつしました。その後各班に別れプランターに花を植えました。参加した吉田美月さんは「この活動で、人権は生活にとっても大切なものだと感じました。大きくきれいに育ってほしいという気持ちで植えたので、大切に育てたい」と、人権の大切さを学んでいました。

南小学校 4年生 11人



築田信義委員

人権養護委員が人権の大切さを伝える



野坂玲子委員

尾駁小学校 2年生 43人



泊小学校 4年生 11人



貝塚恵子委員



高田孝徳委員

千歳平小学校 2年生 13人



「世界に生きる日本人になります」

小学生海外体験学習結団式が行われる



よさこいを披露

令和元年度六ヶ所村小学生海外体験学習結団式が7月14日、中央公民館で行われ、選考会で選ばれた村内の小学6年生14人が出席しました。

式では橋本博子教育長が「日本とは違う文化・習慣に触れながらいろいろなことを学び、貴重な体験を自分自身の成長に役立ててほしい」と激励の言葉を送りました。

続いて行われたスピーチでは研修生が「住む国や地域の文化について考える機会にしたい」「英語を学び将来にいかせるようにしたい」など、目標を英語でスピーチしました。またさよならパーティで行うよさこいと歌を披露しました。

事前研修で入国審査や英会話、マナーなどを学習した研修生たち。7月18日から8日間の日程でオーストラリアを訪問します。

身近な環境の生物を知る

尾駁小の児童が尾駁沼で野外学習



講師の山上さんの質問に元気よく答える児童

尾駁小学校の3年生が7月2日、総合的な学習の時間で尾駁沼に生息する生き物の観察をしました。この日は（公財）環境科学技術研究所の一戸一晃さんと山上睦さんを講師に招き、尾駁沼に生息する鳥や植物について学びました。

鳥の観察では、講師の一戸さんに鳥の特徴など聞きながら鳥を搜索。児童たちは「いたいた」「どこ？どこ？」と鳥を見つけるたびに興奮した様子で双眼鏡をのぞきこんでいました。また、植物の観察では講師の山上さんと一緒に、植物を手にとって観察したり匂いをかいだりしていました。学習を終えた児童は「知らない鳥や植物がたくさんいて楽しかったです。ありがとうございました」と講師の2人に感謝を伝えていました。

海上防災体制の充実を図る

むつ小川原港排出油等防除訓練実施



手作業での油除去する参加者

大型タンカーの事故を想定した排出油等防除訓練が7月3日、むつ小川原港で実施されました。訓練には八戸海上保安部など16機関から約130人が参加し、流出油の防除や船舶火災の消火など海上災害が発生した時の対応手順を確認しました。

訓練は大型タンカーと小型貨物船の衝突で海上に原油が流出。小型貨物船では火災が発生したという想定で実施されました。港内にはオイルフェンスが展開されたほか、手作業での油除去の手順を確認。また、小型貨物船への放水・消火訓練と合わせてけが人の搬送訓練も行われました。

閉会式で八戸海上保安部の成瀬永年部長は「指揮者のもと適切に動き、訓練の目的が達成できていた。万が一に備え、油防除の知識と技術を身に付け、適切な行動を取れるよう、これからも連携を深めていきたい」と講評を述べました。

自然豊かな村内の森を探検

自然体験型学習



森に自生する植物を観察

自然体験型学習が7月6日に行われ、南小学校の児童と保護者が参加しました。この学習は自然保護の意識向上を図るために毎年行われています。

参加者たちは、小川原湖自然楽校の相馬孝代表の案内のもと、倉内地区の森を探検。森に自生する木や植物を観察し、気に入った花や葉を採取したり実を調べたりして、楽しく自然について学びました。

探索が終わると、採取した葉をきれいに並べてラミネートして記念品を作り、うれしそうに持ち帰っていました。





「飲酒運転は絶対しない、させない」
飲酒運転は絶対やめましょう！



地域安全マップづくり教室

危険な場所を発見する能力を身に付けるため「地域安全マップづくり教室」を開催します。

地域安全マップとは、犯罪が起こりやすい場所を示した地図のことで「危険な場所」や「安全な場所」について学び、犯罪に合わない力を向上させます。

■日時 9月12日(木) 9:20～

*予備日は9月24日(火)

■場所 野辺地町立若葉小学校

■内容 事前学習、フィールドワーク、マップ作製、成果発表

■持ち物 昼食、飲み物

■申込先 青森県警察本部

生活安全部少年助成安全課

☎017(723)4211

*動きやすい服装と靴でご参加ください

*雨天決行ですが、荒天時は予備日に行います



飲酒運転には厳しい処分が！

酒酔い運転	酒気帯び運転
<p>無条件で…… 35点 欠格期間3年 免許取消し</p>	<p>呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上 25点 欠格期間2年 免許取消し</p> <p>呼気中アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満 13点 免許停止 90日</p>

*前歴およびその他の累積点数がない場合

*欠格期間とは、運転免許を取り消された場合に、運転免許を受けることができない期間

さらに飲酒運転で交通事故を起こし、人を死傷させてしまうと…

○アルコールまたは薬物の影響により、正常な運転が困難な状態で自動車を走行させ、

死亡させた場合…**免許取消し 1年以上の有期懲役(最長20年)**

負傷させた場合…**免許取消し 15年以下の懲役**

○アルコールまたは薬物の影響により、正常な運転に支障が生じるおそれがある状態で自動車を運転し、アルコールなどの影響により正常な運転が困難な状態に陥り、

人を死亡させた場合…**免許取消し 15年以下の懲役**

人を負傷させた場合…**免許取消し 12年以下の懲役**

このほかにも、アルコールまたは薬物の影響により、正常な運転に支障が生じるおそれがある状態で自動車を運転し、人を死傷させ、逃走などにより飲酒などの影響の有無または程度の発覚を免れる行為は発覚免脱罪として、12年以下の懲役が科せられます。

また、自動車の運転者だけでなく、飲酒運転するおそれのある人への車両提供行為、酒類提供行為、飲酒運転車両の同乗者に対しても罰則があります。

車両の提供者	酒類提供者・車両同乗者
<p>酒酔い運転 5年以下の懲役または100万円以下の罰金</p> <p>酒気帯び運転 3年以下の懲役または50万円以下の罰金</p>	<p>酒酔い運転 3年以下の懲役または50万円以下の罰金</p> <p>酒気帯び運転 2年以下の懲役または30万円以下の罰金</p>

村の人身事故発生状況(令和元年6月末)

令和元年			平成30年			前年比
6月中		累計	累計			
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生
0	0	0	6	0	6	9
						0
						12
						-3
						+0
						-6

村の物件事故発生状況(令和元年6月末)

令和元年		平成30年		前年比
6月中	累計	累計		
16	106	111	-5	

毎月6日は六ヶ所村民交通安全の日



目標は兄に勝つこと

全日本卓球選手権大会出場を報告



(左から)大橋監督、野々村くん、戸田村長、橋本博子教育長

泊卓球スポーツ少年団に所属する野々村隆豊くん(泊小2年)が7月16日に村長室を訪れ、戸田衛村長に全日本卓球選手権大会出場を報告しました。

野々村くんは5月に行われた同大会青森県予選で1回戦、2回戦と順調に勝ち進みました。準決勝で惜しくも敗れたものの、敗者復活のリーグ戦で全勝。見事、全国大会出場の切符を手にしました。

監督の大橋康平さんは「野々村くんは普段の練習の他に、兄が所属するクラブで先輩の力を借りながら練習しています」と選手を紹介。戸田村長は「上位入賞を期待しています。日頃の練習の成果を存分に発揮して、頑張ってきてください」と激励しました。野々村くんは「1回でも多く勝てるように、力いっぱい頑張ってきます」と抱負を述べました。

留学を終え、帰国を報告

ロータリークラブの青少年交換留学



(左から)種市治雄さん、橋本さん、戸田村長

ロータリークラブの青少年交換留学生として1年間、アメリカに留学していた八戸聖ウルスラ学院高等学校2年英語科の橋本桂さん(平沼地区出身)が7月17日、村長室を訪れ、戸田衛村長と懇談しました。

橋本さんが「初めは英語が分からなくて、授業についていくのが大変でした。それでも学校生活はとても楽しかったです」と1年間の留学を終え、無事に帰国したことを報告すると、戸田村長は「留学して学んできたことを将来や社会活動のために活かしてください。また、高校生活も頑張ってください」と話していました。



1年前、アメリカへ出発する前に村長室を訪れた橋本さん。この時のインタビューでは「アメリカで日本料理を振る舞うために練習中です。英語をしっかり身につけ、たくさんの友達を作って1年間、無駄にしないように学んできます」と話していました。(2018.8.9取材)



はじめはホームシックになり、とても辛かったです。それでも学校はとても楽しく、バンドのクラスを取って、テナーサックスを演奏したことがとても楽しかったです。また、この1年間で日常会話ができるようになり、しっかりと英語を身に付けることができました。アメリカでは日本で練習した天ぷらやだし巻き卵、とん汁などを作りみんなに振る舞いました。

みんなとてもおいしいと食べてくれました。

留学したことで、将来の夢が見つかりました。今後はその夢を叶えるため、大学進学を目指して頑張っていきたいと思います。そして身に付けた英語力を生かして、村のイベントなどで通訳として役に立てたいと思います。



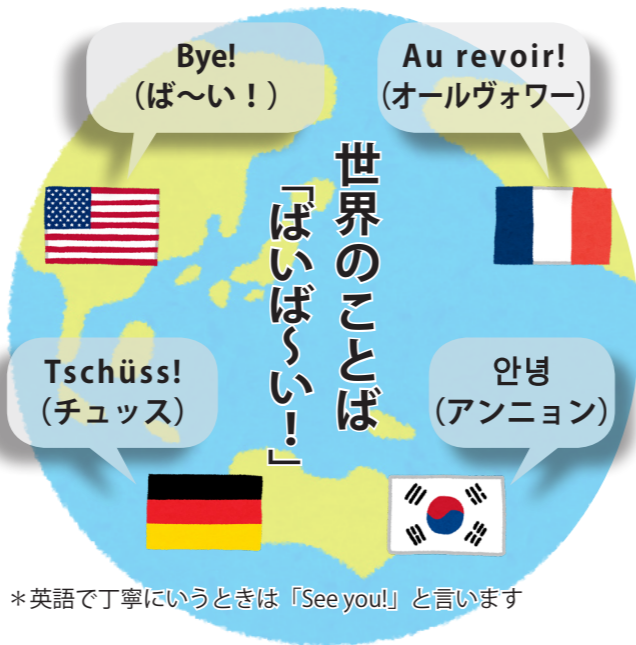
このページに関する
問い合わせ・申し込みはこちら
問 国際教育研修センター ☎ 73 - 8575

まさがつ Masaga!!! ~さよなら、ドミニク~

まさがつ! 8月6日で国際交流員としての任期が終わります。2年前に大学を卒業して、ドイツと日本の架け橋になりたいという思いで、六ヶ所村に来ました。そしてドイツの文化や歴史、言語を教えながら、異文化交流に努めました。ここで出会った皆さんがドイツに興味を持ってくれて、とてもうれしかったです。初めて尾駈小学校訪問で、満面の笑みの子どもたちの前で授業をしたことや、今年からヴァーレン市の子どもたちの文通交流事業を復活させたことは大切な思い出になりました。

皆さんのおかげで、仕事の面だけではなく人間としても成長しました。ドイツ語教室やイベントなどを楽しみにしてくれた皆さん、いつも指導してくれる同僚、大切な友だちなど六ヶ所村の皆さんには、温かい愛情をたくさんもらいました。皆さんのことは決して忘れません。

今後はドイツへは帰らず、日本で働くことになりました。六ヶ所村と全く異なる環境での生活になりますが、ここで学んできた知識と経験を活かしたいと思います。いつか再会できれば、うれしいです。(ドイツ国際交流員 ドミニク)



*英語で丁寧なときは「See you!」と言います

センターの仲間
ホセー・フランコ・カポス
去年、スペインから六ヶ所村に来ました。他の国に住んでみたかったのでQSTのIFMIFプロジェクトに入りました。ここでの仕事はとてもエキサイティングで目を見張るような体験です。六ヶ所村は想像していた以上に小さくて驚きましたが、さまざまなイベントがあるので退屈しません。



このページに関する
問い合わせ・申し込みはこちら
問 福祉課地域包括支援センター室
☎ 72 - 4457



GPS機能付端末を貸し出します
【徘徊高齢者等家族支援事業】
認知症などによる徘徊のおそれのある高齢者などが行方不明になった時に、早期に見・保護できるようにGPS機能付端末の貸し出しを行っています。
■対象者 村内に住所を有する徘徊高齢者などを在宅で介護している家族
■料金 端末紛失・修理交換料1万円(加入料、利用料、付属品代は村が負担します)



6月の
おれんじカフェ
6月12日、保健相談センターでおれんじカフェを開催しました。
野辺地警察署による「高齢者の交通安全について」の話では、高齢ドライバーの事故や、運転に自信が無くなった時に車に搭載できる安全機能などについて、参加者たちは真剣に話を聞いていました。車をよく運転する参加者は「そんな機能があるのか」「いくらくらいするんだろう」と、興味を示していました。
福祉ネイルリストの五代儀育子さんを講師に招き行われたキーホルダー作りでは、見本より素敵なキーホルダーを完成させていました。また、五代儀さんのハンドトリートメントも大好評でした。

高齢運転者の事故防止や被害軽減に役立つ「安全運転サポート車」
◆被害軽減(自動)ブレーキ
衝突の危険があると警報で知らせ、衝突の可能性が高い場合には自動ブレーキが作動
◆ペダルの踏み間違い時加速抑制装置
壁や車両を感知した状態でアクセルを踏み込んだ場合、警報で知らせ急加速を抑制
*他にも「車線逸脱警報装置」「先進ライト」などの先進安全技術を備えた安全運転サポート車の普及が進められています



イベントのお知らせ

2019 六ヶ所村異文化交流フェア
今年も異文化交流フェアが開催されます。今年はいつよりも早めの開催となります。ぜひ、遊びに来てください!
■場所 国際教育研修センター
■日時 10月5日(土) 10:00~15:00

ワールドキッチン みんなでチーズタッカルビ!
■場所 スワニー(調理室)
■日時 8月23日(金) 9:30~14:00
■募集人数 定員12人
■申込受付期間 8月16日(金)まで
■参加費 1,000円
■持ち物 エプロン、三角巾、試食時の飲み物、持ち帰り用タッパー

【8月のおれんじカフェ】
8月は戸鎖地区で「出張おれんじカフェ」を開催する予定です。皆さんの参加、お待ちしております。
■日時 8月23日(金) 10時半~14時(10時20分から受付)
■場所 戸鎖公民館
■定員 20人
■申込締切 8月9日(金)
■内容 ○10歳若返り栄養教室
楽しく学んで、作って、食べて、寝たきりのリスクを高める低栄養を予防しよう。
〈時間〉 10時半~12時半
〈メニュー〉
①もち麦ごはん
②鳥むね肉と野菜のホイル焼き
③さつまいもとリンゴのサラダ
④野菜のポタージュ
⑤ミルクもち
○認知症サポート養成講座
〈時間〉 12時半~14時



*時間は準備・試食・片付けを含みます。また、申込受付期間以降のキャンセルは、参加費をいただきます

上十三保健所事業のお知らせ（8月）		☎予約 ☎0176 (23) 4261	
種類	対象	実施日	受付時間
HIV（エイズ）相談	希望者	25日・27日	13：30～14：30
B型・C型肝炎検査	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者	27日	13：00～13：30
療育相談	発達が心配な乳幼児	28日	初回 10：30～11：00 継続 9：30～10：30
女性健康相談	思春期から更年期に至る女性	随時	随時
精神保健福祉相談	精神・神経・飲酒などの相談	21日	13：00～14：00

* HIV（エイズ）相談は、予約が必要です。【受付時間 平日8：30～17：15、☎0176 (23) 8450】

お知らせ
健康意識調査「健康と生活習慣に関するアンケート」

村では「第2次健康ろっかしよ21計画」を策定し全ての村民が健康で心豊かに生活できる村を目指し、健康づくり活動に取り組んでいます。このたび計画の中間評価の実施を目的として、アンケート調査を実施いたします。

調査対象者には、郵送でアンケート用紙を送付します。調査は秘密を厳守し、計画の中間評価の目的以外に使用しません。調査の趣旨へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

■対象者
20～74歳までの村民から無作為に2千人を抽出
*8月初旬にアンケートを郵送予定

第5期定期接種 風しん追加的対策事業のお知らせ

このページに関する
問い合わせ・申し込みはこちら
☎保健相談センター ☎72-2794

風しん患者数増加に伴い、今年度から令和4年3月末までの約3年間、風しんの抗体保有率の低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、次のとおり風しん抗体検査と予防接種を実施します。
対象者には、全国の指定医療機関などで利用できる、無料のクーポン券を郵送します。風しん抗体検査を受け、抗体検査の結果、十分に抗体を保有していないことがわかった人は、定期予防接種を受けましょう。



- 今年度の対象者
昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
*来年度以降の対象者（昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの人）で、今年度中に抗体検査などを希望する場合は、保健相談センターへご連絡ください
- 医療機関
千歳平診療所、泊診療所、地域家庭医療センター
*上記以外の医療機関は、厚生労働省HPをご覧ください
- 持ち物
クーポン券・本人確認書類（運転免許証・健康保険証など）

■その他
抗体検査のみ村の複合健診で受診することができます
【複合健診（受付時間8：15～9：15）】

会場名	健診日
泊ふれあいセンター	9月6日、7日
千歳平体育館	9月12日、13日
保健相談センター	10月18日、19日、26日

マタニティ教室

妊婦さんとパパを対象に、安心して出産や育児が行えるようマタニティ教室を開催します。助産師さんから貴重な話を聞くことができますよ。

- 日時 9月8日(日) 10：00～13：00
- 場所 保健相談センター
- 講師 山本直子氏
- 内容 夫婦で行うマッサージやストレッチ、沐浴・妊婦疑似体験、妊娠中の栄養について、バイキング昼食
- 持ち物 母子健康手帳、飲み物 *動きやすい服装
- 申込締切 9月2日(月) (定員10組)

栄養教室

食事により低栄養を予防することで、運動量の増加や、筋肉量の増加にも繋がります！どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

- 日時 8月28日(水) 9：30～13：00
- 場所 保健相談センター
- テーマ 「低栄養にならない食事」
- 持ち物 米1合、エプロン、三角巾、手拭タオル
- 申込締切 8月21日(水)



体と心の健康チェックしよう 六ヶ所村産婦健康診査を助成します

出産後間もないお母さんは、心身ともに不安定になりやすい時期です。産婦健康診査を受け、心身の健康チェックを行いましょう。

- 対象者
平成31年4月1日以降に出産し、健診当日、村に住所がある産婦（村に転入した産婦で健診当日に住所がある人も対象）
- 助成回数
1回の出産につき2回まで
- 助成額
健診1回につき5,000円まで
- 助成方法
健診後、保健相談センターで手続きが必要です
- 申請期限
出産日より6カ月以内
- 助成申請時に必要な書類
産婦健康診査を受診したことが分かる領収証など、通帳、印鑑
*乳児の健診料金は含みません



♡ 妊娠が分かったら ♡

妊娠初期はとても大切な時期です。早めに産婦人科で診察を受け、病院からもらった「妊婦連絡票」「妊娠届出書」を持って、保健相談センターで母子健康手帳をもらいましょう。
母子健康手帳交付時には「妊婦委託健康診査受診票」と「妊婦歯科健診受診票」を交付します。交付には30分程度掛かり、保健師がサービスの紹介や妊娠中の様子を伺い、心や体の相談に応じます。また初めてママになる妊婦さんやご希望の妊婦さんなどには、電話や訪問でもサポートします。



よい歯ではっぴい

6月6日の3歳児健診で、むし歯ゼロの子をご紹介します。



下舌 琉偉くん 沼辺 颯太くん 前川原 聖優くん 中村 美結ちゃん 長谷川 陽弥くん

お知らせ 小・中学校夏季休業中 における学校閉庁

村教育委員会では、職員などが心身ともにゆとりを持って子どもたちと向き合うための取り組みとして、昨年度より夏季休業中に「学校閉庁日」を定め、実施しています。期間中は学校開放せず、部活動も行いません。ご理解、ご協力をお願いします。

■期間

8月13日(火)～15日(木)

閉校日における緊急の連絡は左記までお願いします。学務課から学校長に連絡をします。

■学務課

▼学校施設安全に関わる
こと

総務・教育行政グループ
(内線252～258)

▼児童・生徒に関わる
指導グループ
(内線281～283)

お知らせ 子ども支援課からお 知らせ

◎児童扶養手当とは

父母の離婚などにより児童が父または母と生計を同じくしていない場合や、父または母が心身に一定の障害がある場合、18歳に達した年度末まで児童を養育している親または養育者に支給される手当です。

■手当額

(平成31年4月1日～)

児童数	全部支給	一部支給(10円刻みの額)
1人	42,910円	42,900円～10,120円
2人(加算額)	10,140円	10,130円～5,070円
3人以上(加算額)	6,080円	6,070円～3,040円

*父母または養育者の所得に応じて手当額が異なります。また生計を同じくする扶養義務者の所得も支給制限の対象となります

制度をご存知ですか？ 申請忘れはありませんか？ 就学援助費受給制度

■就学援助費とは？

経済的な理由により、子どもが小・中学校で掛かる経費(学用品費など)の負担が困難な家庭に対して支給する援助費。

■対象者の条件

支給要綱の条件のいずれかに該当する村に住所を有する保護者で、子どもが村内・村外の小・中学校に通学している

【支給要綱の条件】

- 生活保護受給者
- 村民税の非課税・減免
- 個人の事業税の減免
- 固定資産税の減免
- 国民年金掛金の減免
- 国民健康保険料の減免
- 児童扶養手当受給者
- 生活福祉資金による貸付
- 失業対策適格者手帳を有する日雇労働者
- 職業が不安定
- 学校納付金(PTA会費、学級費など)減免
- 学校納付金の納付状況が悪い
- 被服・通学用品などに不自由している人
- 経済的な理由による欠席日数が多い人
- その他学校長が認める人

■必要書類

- 就学援助費受給申請書
 - 申請理由を証明する書類など
(例：児童扶養手当受給→受給証書の写し)
 - 所得調査同意書(支給要綱の条件1以外の条件に該当する場合)
- *申請書類は、教育委員会または通っているの学校へお求めください。なお、書類は学校へ提出してください

■申請時の注意点

就学援助費の申請は、村教育委員会で審議し決定します。申請をしても**必ず対象者となるものではありません**のでご理解ください。
審査終了後は、認定・不認定に関わらず保護者へ通知を送付します。

■学務課(内線257)

■必要書類

戸籍謄本、住民票、所得課税証明書、年金手帳、預金通帳、印鑑、マイナンバーカード

◎現況届が始まります！

現在、児童扶養手当を受給している人(停止中の人も含む)は、毎年8月1日から31日までの間に現況届を提出する必要があります。送付されている書類に必要書類を添付し、期限までに提出してください。提出が遅れると手当の受給が遅れたり、受けられなくなったりするのでご注意ください。

■添付書類

- ①現況届
- ②手当証書
- ③世帯全員分の住民謄本(世帯分離している家族も含む)
- ④その他必要な書類

◎特別児童扶養手当とは
精神や身体に中度以上の障害のある20歳未満の児童を監護している親、

養育者に支給される 手当

■手当額

(平成31年4月1日～)

	児童1人	児童2人以上
1級該当者	52,200円	52,200円×児童数
2級該当者	34,770円	34,770円×児童数

*父母または養育者、生計を同じくする扶養義務者の所得制限があります

■必要書類

戸籍謄本、住民票、診断書、手帳の写し、所得課税証明書、預金通帳、印鑑、マイナンバーカード

*必要書類は省略できる書類もあります。また、

その他、必要に応じて提出していただく書類があります。詳しくは、村ホームページをご覧ください。か、左記までお問い合わせください

■申請先 子ども支援課
(内線273・274)

募集 青森県学生寮 入寮生募集

■入寮資格

保護者が県民で東京都またはその近郊の大学、専修学校などに在学または入学する見込みの男子学生

■場所

東京都小平市鈴木町一丁目103-1

■部屋・設備

個室(ベッド、机、エアコンなど備え付け)

■経費

- 入寮費：年額3万円
- 寮費：月額3万円
- 食費：1食450円(平日の夕食のみ希望制)
- 電気料金：実費

■申込先

(公財)青森県育英奨学会
☎017(734)9879
ホームページ(<http://syougakukai.wixsite.com/aomori-ryo>)

令和元年 自衛官募集のご案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所(予定)
防衛大学校(一般)	18歳以上21歳未満 *高卒(見込含)	9月5日～30日	11月9日、10日	第2合同庁舎(青森市) 小中野公民館(八戸市)
防衛医科大学校医学科			10月26日、27日	
防衛医科大学校看護学科			10月19日	第2合同庁舎(青森市)
航空学生	〈航空自衛隊〉 18歳以上21歳未満 〈海上自衛隊〉 18歳以上23歳未満 *高卒(見込含)	9月6日まで	9月16日	三沢市総合社会福祉センター
一般曹候補生	18歳以上33歳未満		9月22日	
自衛官候補生(任期制)			〈女子〉9月19日 〈男子〉9月25・26日	〈女子〉陸自八戸駐屯地 〈男子〉空自三沢基地

◎細部については、下記までお問い合わせください。

■自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所(〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F)
☎0176(53)1346(FAX同) (平日8:45～17:30 / e-mail(aomori.pco.misawa@rct.gsdf.mod.go.jp))

お知らせ
六ヶ所村国民健康保険に加入している皆さんへ

◎保険証の二斉更新について

国保の保険証が8月1日から更新となります。新しい保険証は7月下旬に世帯主宛に郵送していますが、まだ届いていない人は、税務課までご連絡ください。なお、7月31日が有効期限の保険証は使用できませんので、税務課、各出張所へ返却してください。

◎保険証と高齢受給者証の一体化について(70歳以上の対象)

今年度から保険証と高齢受給者証が利便性の向上を図るため一体化されました。70歳以上の人の保険証には「被保険者証兼高齢受給者証」と記載され、2割または3割の表示がありますので確

認ください。以前は医療機関を受診する際、保険証と高齢受給者証の2枚を提示していましたが、これからは保険証1枚を提示してください。例年交付していた白い紙の高齢受給者証は今年から交付しません。

◎限度額適用認定証などの申請について

7月31日で限度額適用認定証および限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期間が終了となりました。8月1日以降も引き続き交付を希望する場合は、忘れずに申請してください。

◎病院などを受診するときは、必ず窓口で保険証を提示してください。

○新しい保険証の有効期限は、令和2年7月31日です。ただし、次の人は有効期限が異なります。
①保険証の有効期間内に満75歳となる人
②保険証の有効期間内に

満65歳となる退職被保険者本人とその扶養者
③保険証の有効期限内に在留期間が切れる人
④国保税の滞納状況により短期被保険証を交付されている世帯の人
○国保に新規加入するとき、やめるときは必ず14日以内に届け出てください。

◎会社に就職・退職した場合、国保の手続きは自分で行いましょう。

◎税務課 課税グループ 国保係
(内線115・116)

お知らせ
個人事業税の納付を忘れずに

個人事業税は、物品販売業、請負業、不動産賃貸業、医業、理容業などの事業を営む個人に、前年中の事業の所得をもとに課税される県の税金です。8月初めに送付される納税通知書で、原則と

して8月と11月の2期に分けて(税額が1万円以下の場合)は8月に全額を納めていただきます。今年度の第1期分の納期限は9月2日(月)、第2期分の納期限は12月2日(月)です。各期限までに、お近くの金融機関、コンビニエンスストアまたはMMK(※)設置店などで納めてください。なお、30万円を超える納税通知書は、コンビニエンスストアで取り扱えません。コンビニエンスストアでの納付を希望する場合は、金額を分割した納付書を発行しますので、左記までご連絡ください。

◎MMKとは、(株)しんきん情報サービスが設置する公共料金収納端末

◎上北地域県民局県税部 課税課
☎ 0176 (22) 8111
(内線210)

お知らせ
国民年金保険料納め忘れはありませんか?

納め忘れた保険料があると、将来受け取る年金が少なくなったり、年金そのものを受け取れなくなり、老齢基礎年金を受け取るためには、保険料を納めた期間と保険料を免除された期間と合算対象期間とを通算した期間が原則10年以上あることが必要です。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があり、7月から令和元年度の免除申請受付が始まっています。手続きをする人はむつ年金事務所、役場福祉課、各出張所で申請してください。

◎むつ年金事務所
☎ 0175 (22) 4947
◎福祉課(内線169)

お知らせ
首都圏移住イベント開催

首都圏移住イベントが開催されます。村への移住を考えている人にお知らせください。

◎東京都内開催「青森県合同移住フェア」

県・市町村・民間事業者など40を超えるブースが集合し、しごと・暮らし・住まいなど、ふるさとへのUターンをお考えの皆さんの疑問や不安・心配事の相談に対応します。

す。他にも転職や住まい探し、移住後のライフプランをテーマに専門家のセミナー&相談会や先輩移住者のトークイベントなど盛りだくさんのプログラムをご用意し、ふるさとへのUターンを全力でサポートします。

◎日時 8月25日(日) 11時~17時半

◎会場 サピアタワー5階 サピアホール(東京都千代田区丸の内1-7-12)
*詳細は下記のQRコード、青森県移住・交流ポ

タルサイト「あおもり暮らし」をご覧ください



◎上十三・十和田湖広域定住自立圏の10市町村合同「上十三・十和田湖エリア合同移住フェア」
「会いに行ってみよう人と場所」をテーマに、上十三・十和田湖エリアの地域紹介のほか、先輩

移住者のトークセッションや個別相談、交流会を行うことで、ふるさとへのUターンや移住のきっかけを提供します。
◎日時 9月7日(土) 13時~17時

◎会場 食べられるミュージアム「風土はFOODから」(東京都千代田区神田錦町3-15 錦町ブンカイサン112F)
◎定員 30人(先着順)
◎参加費 2千円
◎申込期限 9月1日(日)まで

*詳細や申し込みはQRコードをご覧ください



★上十三・十和田湖広域定住自立圏とは、十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、小坂町で構成する圏域をいいます。
【移住に関する相談窓口】しごと・暮らし・住まいなど六ヶ所村への移住に関する、不安・心配事の相談にご対応します。
◎政策推進課 政策推進グループ 移住担当 (内線353)

農業委員会だより

第2回農業委員会総会が6月11日(火)に開催され、下記案件が議決・承認されました。

■報告第3号 農地法第3条の3第1項の規定による届出について 2件 118,025㎡

□議案第4号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について 1件 4,234㎡

□議案第5号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について(利用権設定) 5件 130,473㎡

「農地パトロールについて」

農業委員会では農地が適正に利用されているかなどの確認調査のため、村内の農地パトロールを実施します。村民の皆さんのご協力をお願いします。

◎農業委員会事務局
(農林水産課内) (内線 324)

第3回農業委員会総会は7月10日(水)に開催されました。今月の総会は8月8日(木)に開催予定です。また、各申請書の締め切りは毎月20日までです。



窓の籍戸

お誕生 おめでとう

橋本 乃碧 (光司) 泊
 米谷 幸佑 (学) 平沼
 小林 柊琉 (篤) 尾駮レイクタウン
 高梨 橙和 (則久) 泊

ご結婚 おめでとう

宮本 正紀 (尾駮レイクタウン)
 横山 晃子 (三沢)
 相馬 拓哉 (尾駮レイクタウン)
 新山杏華里 (尾駮レイクタウン)

おくやみ

相内 イサ 88歳 (千歳)
 平浜 修 79歳 (泊)
 寺下 玲子 65歳 (尾駮)
 小泉 幹雄 66歳 (平沼)
 下田 菊雄 95歳 (老部川)
 橋本竹四郎 84歳 (平沼)

6月届け出分。村に届け出した人で本誌への掲載を希望した人のみ載せています。 ☎ 住民課 (内線 103)

ろっかしの人口

(7月1日現在)

人口 (前月比)	
男性	5,542 (-8)
女性	4,769 (-12)
計	10,331 (-20)
世帯数	4,881 (-5)

詳しくは村ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。
 ☎ 申込先 建設課 (内線 340)

施設名称	倉内団地 2号
戸数	1
規格	木造平屋建 3LDK
家賃	所得に応じて 16,200円以上
所在地	倉内字前谷地 92番地 569

募集
普通救命講習会
参加者募集
 普通救命講習会では心肺蘇生法やAEDの使用
 方法、止血方法などを学ぶことができます。いざという時のために、救命講習を受講してみませんか?
日時
 9月9日(水) 9時~12時
場所
 六ヶ所消防署(研修室)
対象者 村内在住者
募集人数
 15~20人程度

お知らせ
『あおもり若者サポートステーション』出張相談所
 あおもり若者サポートステーションでは、学校を卒業・中退後や仕事を辞めた後、長期間職業に就けず悩んでいる若者(15歳から39歳)を対象
受講料 無料
申込締切 8月30日(金)
申込先
 六ヶ所消防署 救急係
 ☎ 72-2301

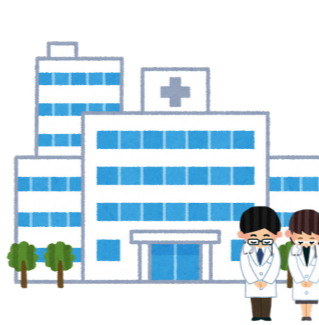
に、職業的自立など将来に向けた支援のため、出張相談所を開設しています。なお、相談は予約制となります。
【むつ出張相談所】
 むつ市役所庁舎3階301号室
出張日
 第1・3木曜日
【野辺地出張相談所】
 ハローワーク野辺地2階
出張日
 第2・4木曜日
予約先 あおもり若者サポートステーション
 ☎ 017(775) 5301

お知らせ
むつ下北・上北地区障がい者就職相談会
 むつ公共職業安定所では、障害をお持ちの者を対象とした就職相談会を開催します。相談会への参加を希望する人は、お問い合わせください。
日時
 9月6日(金) 13時~15時半(12時半から受付)
場所
 プラザホテルむつ
むつ公共職業安定所障がい者担当
 ☎ 0175(22) 1331

募集
公営住宅入居者募集
 公営住宅の入居希望者を募集します。希望者が多数の場合は、抽選となります。なお、現在公営住宅などに入居している人は申し込みできません。
募集期間
 8月1日(水)~16日(金)
抽選期日(予定)
 8月30日(金)
抽選会場
 役場分庁舎3階会議室
募集戸数など

お知らせ
防災行政用無線などを用いた全国一斉の緊急情報の伝達訓練実施
 村では、地震・津波や武力攻撃など、全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな手段を用いて確実に皆さまへお伝えするため、情報伝達訓練を行います。
日時
 8月28日(水) 11時頃
情報伝達手段
 防災行政用無線の試験放送
放送内容
 〈上リチャイム音〉
 「これは、Jアラートのテストです」×3回
 「こちらは、ぼうさいろうっかしょうほうです」
 〈下リチャイム〉
 原子力対策課 (内線 335)

お知らせ
三沢市立三沢病院に関する救急患者の受け入れ制限について
 青森県総合防災訓練が、三沢市で開催されます。訓練の一部が三沢病院で実施されることに伴い、救急患者の受け入れが制限されます。なお、入院外来診療は通常どおり行います。
訓練日時
 8月27日(火) 9時~12時15分
救急患者受入制限時間
 6時~12時15分
 三沢市立三沢病院 管理課
 ☎ 0176(53) 2161



2019年度 六ヶ所村人材育成基金事業
スキルアップ、資格取得をめざすあなたを応援します!

村では、村の躍進・発展を担う幅広い人材の育成を目的に、次のように助成などを行います。
 申込用紙は総務課に備えてあるほか、村ホームページからもダウンロードできます。不明な点はお問い合わせください。
 ☎ 総務課 総務・行政グループ (内線 222)

進学奨励金

2019年度に進学した人を対象にそれぞれの教育機関に応じた奨励金を交付します。
 <<申込受付期間>>
 5月7日(火)~翌年2月28日(金)

対象事業	助成額
大学、大学院などに進学した人	10万円
短期大学、専門学校、高等学校などに進学した人	5万円

人材育成助成金

助成金の額は、助成対象経費の4分の3以内、かつ、下記の助成限度額以内とします。
 <<申込受付期間>>
 5月7日(火)~11月29日(金)

対象事業	助成限度額
大学院修学に係る助成	60万円
職業能力開発校など修学に係る助成	50万円
看護師または保健師学校修学に係る助成	80万円
医学部(医学の正規の課程)修学に係る助成	200万円
保育士または保育教諭学校修学に係る助成	80万円
留学に係る助成	100万円
国家資格取得などに係る助成	50万円
啓発講座の受講に係る助成	50万円

*助成限度額は対象経費ごとに異なりますので、ご確認ください

8月のスケジュール

村の保健行事や講座、イベント情報を掲載しています

日	曜	行事名
1	木	夏休み企画「ものづくり体験会」(郷土館) 9:00~16:00 *8月18日まで開催
		*ワッ歯ッ歯!むし歯0教室 (受付) 10:30~10:45
		*3歳児健診 (受付) 12:30~12:45
		*5歳若返り!筋力UP教室 18:00~19:30
2	金	*キッズルーム開放日 9:30~11:30 13:30~15:00
3	土	
4	日	
5	月	スワニー・図書館・郷土館・ろっぷ 休館日
6	火	*キッズルーム開放日 9:30~11:30 13:30~15:00
		*3Bたいそう教室 18:00~19:30
7	水	こわーいおはなし会(図書館) 14:00~
8	木	*1歳児健診 (受付) 9:45~10:00
		*1歳児健診にてブックスタート 10:30~
		*1歳6カ月児健診(受付) 12:45~13:00
		*5歳若返り!筋力UP教室 18:00~19:30
9	金	異文化わくわくイベント 9:30~12:00 (国際教育研修センター)
		*リトミック教室 10:00~11:00
10	土	
11	日	【山の日】
12	月	【振替休日】
13	火	スワニー・図書館・郷土館・ろっぷ 休館日
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	是川縄文館・これかわ縄文まつり見学ツアー 9:00~16:30
19	月	スワニー・図書館・郷土館・ろっぷ 休館日
		*ベビーマッサージ教室 9:30~10:00
		夏のおはなし会(スワニー) 10:00~
		*アフターピクス教室 10:00~11:00
		*親子ピクス教室 11:00~11:30
20	火	*マッスルズコンディショニング教室 18:00~19:30

日	曜	行事名
21	水	
22	木	*7カ月児健診 (受付) 9:45~10:00
		*4カ月児健診 (受付) 13:00~13:15
		*5歳若返り!筋力UP教室 18:00~19:30
23	金	*キッズルーム開放日 9:30~11:30 13:30~15:00
		ワールドキッチン(スワニー) 9:30~14:00
24	土	金掘沢遺跡発掘体験 9:00~15:00
25	日	ふるさと歴史散歩 8:30~12:00
		*ゲートキーパー研修 10:00~12:00
26	月	スワニー・図書館・郷土館・ろっぷ 休館日
		*5歳児発達相談(受付) 13:15~13:30
		*からだパーエクササイズ教室 18:00~19:30
27	火	*3Bたいそう教室 18:00~19:30
28	水	*栄養教室 9:30~19:30
29	木	*5歳若返り!筋力UP教室 18:00~19:30
30	金	*キッズルーム開放日 9:30~11:30 13:30~15:00
31	土	

*「からだパーエクササイズ教室」の開催日が19日から26日に変更になりました

〈 〉内は開催場所
*マークは保健相談センター内で行なわれる事業です

「第1回 Rokkasho 青空マーケット」開催



ハンドメイド・フード・コーヒー豆など何でもありのフリーマーケットが開催されます。当日はさまざまなジャンルのお店が勢ぞろいします。ご家族やお友達と、ぜひお越しください。

■日時 9月1日(日) 9:00~15:00 (雨天決行)
■会場 尾駈レイクサイドパーク
■青空マーケット事務局 (はいから食堂内)
☎ 73-0840
Eメール (rokkasho.aozoramarket@gmail.com)

お知らせ

図書館イベント
夏のおはなし会
パネルシアターや六ヶ所おはなしの会「森のくまさん」による読み聞かせを行います。

日時 8月20日(火) 10時~
場所 スワニー(大ホール)
入場 無料
図書館 ☎72-3405

郷土館 イベントのお知らせ

◎是川縄文館・これかわ縄文まつり見学ツアー
日時 8月18日(日) 9時~16時半
場所 郷土館集合(村のバスで移動します)
定員 20人
参加費 無料(昼食各自)
内容 国宝・合掌土偶

が展示されている是川縄文館と縄文まつりを見学します。

■申込締切 8月12日(月)
◎金掘沢遺跡発掘体験
日時 8月24日(土) 9時~15時(午前中のみ参加可)
場所 金掘沢遺跡(倉内字唐貝地) *現地集合
定員 小学生以上5人(保護者同伴可)
参加費 無料
内容 実際の発掘現場で発掘体験をして、出土遺物の記録を取ります。
服装・持ち物 長袖、長スボン、帽子、長靴、カッパ、軍手、タオル、飲み物、昼食、虫よけスプレー

◎ふるさと歴史散歩
日時 8月25日(日) 8時半~12時
定員 20人
参加費 無料
内容 倉内・平沼地区の川の一里塚や貝塚遺跡

跡、金掘沢遺跡発掘現場を見学します。

■持ち物 帽子、傘、長靴、タオル、飲み物、虫よけスプレー
■申込締切 8月18日(日)
■申込先 郷土館 ☎72-2306

お知らせ

トントウビレッジ イベントのお知らせ
◎トントウ夏のシールラリー
日時(期間) 7月27日(土)~8月18日(日) 9時半~16時半
場所 トントウビレッジ
内容 館内にあるシールを集めてくじ引きをしよう!
*8月11日(日)限定で万華鏡工作体験、飲み物コーナー、クワガタプレゼント、ミニ四駆レース体験ができます(東北電力提供・各種数量限定)
対象 小学生以下

■参加費 無料
◎トントウのサマーコンサート&サマーフェスタ 2019
日時 8月4日(日) 9時半~15時
場所 トントウビレッジ

■内容 東通中学校・小学校吹奏楽部サマーコンサート・恐竜紙ダイナソー(小学生以下)
・トントウ商店(有料)
・トントウ縁日(有料)
・お絵かき温度計作り(小学生以下)
・クイズラリーで千本引き(中学生以下)
○ふわふわコーナー
■入場 無料
*詳しくはホームページをご覧ください
◎キャンダル教室
日時 9月8日(日) 13時半~15時半
場所 トントウビレッジ(多目的ルーム)
対象 中学生以上

■内容 ボタニカルキャンドルを作ります。
■定員 20人
■費用 無料(ユニセフ募金にご協力をお願いします)
■講師 佐藤聖菜氏
■申込締切 8月27日(火) (当日消印有効)

■申込方法 ハガキまたはメール本文に①イベント名(メールの場合は件名にも記載)②郵便番号・住所③氏名・ふりがな・年齢④電話番号を明記の上、ご応募ください(一通につき1人)。当選者には、申込締切日以降にハガキで案内を送付します。
■申込先 東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」(〒039-4223 下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809) ☎0175(48)2777
メールアドレス (culture@tontu-village.jp)

ロクナビ

一般財団法人六ヶ所村文化振興公社の職員が取材・編集した村の話題などをお届けします。
(毎週金曜夕方更新)

Pick Up! 六旬祭 2019 ～たのしむべ!夏～



今年で3回目となる六旬祭。クラシックカーの展示やミニSL乗車体験など、大人から子どもまで楽しめるイベントでにぎわう様子を、ぜひご覧ください。(7月21日収録)

- ◎きらきらライフフェスティバル (7月21日収録)
- ◎太平洋クリーンアップ作戦(7月27日収録)

役立つ情報が満載! 教えて六ヶ所村!!



住民の皆さんが日々の生活を快適に送るようサポートする役場。それぞれの課の仕事内容や各種手続きの方法、知って損はない事業などを職員が紹介します。今月は健康課、子ども支援課、福祉課が、新規事業や村が独自で行っている事業などを紹介。ぜひご覧ください。(2019年度制作)

ロクナビ総集編一挙放送



8月11日から17日はお盆特別番組として、今年1月から6月まで放送されたロクナビを一挙放送します。ぜひ、ご家族でご覧ください。なお、詳しい放送時間はテレビの番組表でご確認ください。

▶ 広報ろっかしょ



広報ろっかしょ最新号の掲載内容を放送します。

▶ 写真で巡るろっかしょ～取材アルバム～



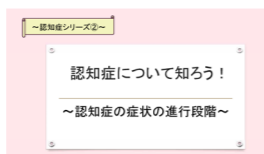
広報誌の取材で撮影した写真を基に、アルバム風に編集して放送します。広報誌には掲載できなかった写真を見ることができます。

▶ 健康体操コンテスト



六ヶ所村健康フェスタで行われた健康体操コンテスト。参加チームと一緒に健康づくりに取り組みましょう!(平成30年7月7日収録)

▶ 認知症シリーズ② 認知症について知ろう!



友人や家族、自分自身に降りかかってくるかもしれない認知症について、シリーズでお伝えします。

- テレビが映らない・受信状況が悪い時の連絡先
六ヶ所村故障受付 (毎日8時～19時)
☎ 0120 (357) 252
- 受信設備の新設・移設・各種問い合わせなどの連絡先
六ヶ所村サポートセンター (平日9時～17時)
☎ 0120 (357) 727
- ◎ B S デジタル放送 (有料) を視聴するには、各放送局との契約が必要です。連絡先は新聞などのB S 番組表をご覧ください。

8月1日(午前6時)～9月1日(午前6時)

時	番組名	時	番組名
6	00 ロクナビ	15	00 ロクナビ
	10 健康体操		10 応急手当の基礎知識 ～心肺蘇生法(成人)とAEDの使い方～
	15 広報、写真で巡るろっかしょ、気象情報のあれこれ!		25 広報
	30 2019 たのしむべ! フェスティバル		30 四字熟語教えてあげる
7	00 ロクナビ	16	00 ロクナビ
	10 高橋教授がゆく!		10 第35回ろっかしょ産業まつり
	30 高橋教授がゆく! Season2		40 認知症シリーズ② 認知症について知ろう!
8	00 ロクナビ		45 広報、写真で巡るろっかしょ、伝えたい(花)
	10 国民年金基礎知識	17	00 ロクナビ
	25 広報、テレビ電話の操作説明、伝えたい(鳥)		10 2019 たのしむべ! フェスティバル
	45 応急手当の基礎知識～応急手当と119番通報～		40 NEW 役立つ情報が満載! 教えて六ヶ所村!!～福祉課～
9	00 ロクナビ		55 健康体操コンテスト
	10 NEW 役立つ情報が満載! 教えて六ヶ所村!!～健康課～	18	00 ロクナビ
	25 広報		10 国民年金基礎知識
	30 教えて!お仕事～三沢防衛事務所～		25 第36回六ヶ所村民俗芸能発表会
10	00 ロクナビ		45 広報、写真で巡るろっかしょ
	10 異文化交流トーク番組 六ヶ所 LIFE フランス&イギリス編		55 認知症シリーズ② 認知症について知ろう!
	40 応急手当の基礎知識～けがをした時の手当～	19	00 ロクナビ
	55 地震・津波情報のあれこれ!		10 教えて!お仕事～三沢防衛事務所～
11	00 ロクナビ		40 横山ひできのグルメ探訪～ろばた焼 魚政～
	10 美味しい健康食～糖尿病予防の食事～	20	00 美味しい健康食～糖尿病予防の食事～
	40 応急手当の基礎知識～ノドにものが詰まった時の手当～		30 2019 たのしむべ! フェスティバル
	55 広報	21	00 ロクナビ
12	00 ロクナビ		10 第35回ろっかしょ産業まつり
	10 2019 たのしむべ! フェスティバル		40 異文化交流トーク番組 六ヶ所 LIFE フランス&イギリス編
	40 NEW 役立つ情報が満載! 教えて六ヶ所村!! ～子ども支援課～	22	10 教えて!金堀沢遺跡～遺跡発掘を体験してみよう!～
	50 広報、写真で巡るろっかしょ		40 広報、写真で巡るろっかしょ
13	00 ロクナビ		45 役立つ情報が満載! 教えて六ヶ所村!!～政策推進課～
	10 健康体操コンテスト	23	00 ロクナビ
	15 教えて!お仕事～三沢防衛事務所～		10 ロクナビ(総集編7月)
	45 応急手当の基礎知識～乳児小児の心肺蘇生法～		50 広報、写真で巡るろっかしょ
14	00 ロックTVからのお知らせ 青森環境放射線モニタリング	0 5 6	00 ロックTVからのお知らせ 青森環境放射線モニタリング

問 (一財)六ヶ所村文化振興公社 放送業務係
☎ 72-3400

*番組では、一部内容を変更して放送する場合があります
*機器調整のため番組を休止することがあります

上十三・十和田湖広域定住自立圏情報



「ぐるっとNAVI 上十三・十和田湖広域定住自立圏情報」は、中心市である十和田市と三沢市をぐるっと囲む圏域町村を、ぐるっと見て歩いてほしいという思いで名付けられています。圏域住民の交流促進や圏域の活性を図ることもできます。

【移10生活】

<http://towada-iju.com/kamitousan/>

検索

上十三・十和田湖広域定住自立圏の10市町村の移住・定住情報を発信するウェブサイト『移10生活』をご存知ですか？ このサイトでは、それぞれのまちの特徴や移住・定住を支援する取り組みを紹介しています。ふるさとを離れ遠くで暮らしている友人・親族の皆さんに、ぜひご紹介してください！

横浜町 YOKOHAMA TOWN

●横浜町ふるさとのまつり

馬鈴薯を使いたいも煮の無料配布や、つかみ取り大会、夜は約2,000発の花火が打ち上げられます。

■日時 8月14日(水) 10:00～

■場所 みほの公園、横浜漁港

●横浜町ふるさとのまつり実行委員会
(横浜町役場 産業振興課内)

☎ 0175 (78) 2111

十和田市 TOWADA CITY

●十和田市夏まつり 第62回花火大会

市街地で開催される花火大会としては青森県南部で最大規模を誇り、打ち上げられる花火は圧巻です。

■日時 8月14日(水) 19:00～21:00

■場所 十和田市陸上競技場

●十和田商工会議所

☎ 0176 (24) 1111

七戸町 SICHINOHE CITY

●第13回しちのへ夏まつり

歌謡ショーやキャラクターショー、ストラックアウトなどチャレンジコーナーといった、大人から子どもまで楽しめるイベントです。

■日時 8月16日(金) 11:00～

■場所 七戸町中央公園屋内スポーツセンター

●七戸町商工観光課

☎ 0176 (62) 2137

野辺地町 NOHEJI TOWN

●のへじ祇園まつり

京都祇園祭の流れを汲んだとされる優雅な囃子と山車の祭です。

■日時 8月22日(木)～25日(日)

■場所 野辺地町内

●(一財)野辺地町観光協会

☎ 0175-64-9555

●「のへじ花火大会」野辺地町商工会

☎ 0175 (64) 2164

三沢市 MISAWA CITY

●三沢まつり

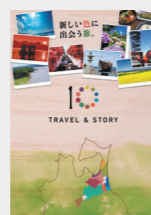
三沢の夏最大のイベントが開催。各祭礼が自作した山車が一堂に会する山車審査会、お囃子方が激戦を繰り広げる祭りばやし競演会が行われます。

■日時 8月22日(木)～25日(日)

■場所 30ロード、アメリカ村など

●三沢市商工会

☎ 0176 (53) 2175



上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会では、圏域内を楽しくめぐってもらえるよう広域観光ガイドブックを作成しました。ガイドブックは、役場3階政策推進課および村内観光施設などに設置しておりますのでご覧ください。

(編集後記)

○小学生海外体験学習結団式では、目標などを発表し、熱意が伝わる結団式でした。保育園でも英語の取り入れが行われており、園児たちは英語を耳で聞いて覚える事がとても早く、すぐネイティブなようです。我が子も英語に興味があるようで、一番好きな単語は「キウウリ」と「カボチャ」です。ちなみに私は間違った発音で覚えていました。皆さんはなんと発音するかわかりますか？ (木村)

○学生の皆さんは先月末から夏休みですね。今月の広報では、村内外の夏のイベントやお祭りを紹介しています。夏の思い出に、足を運んでみてはいかがでしょう？ そして今年も健康フェスタの取材へ。健康食の試食メニューはサバトマトカレー。おいしかったので我が家も作って食べました。材料も簡単にそろい、調理も簡単でした。レシピを持ち帰った人は、ぜひ作ってみてください。(佐藤)

図書館のススメ

テレビ電話でも新刊情報をお知らせしています

○六ヶ所村民図書館 ☎ 72-3405

【開館時間】(火～金) 9:30～19:00

(土日・祝日) 9:30～17:00

一般 サリエルの命題

楡周平／著 (講談社)



突然発生した新型インフルエンザで、離島の住民が瞬間に全員死亡。そしてとうとう本州にも感染者が。頼みの治療薬も全国民にはとうてい行き渡らず…。命の重さを問う長編。『小説現代』掲載を加筆し単行本化。

児童 ころべばいいのに

ヨシタケシンスケ／著 (ブロンズ新社)



私には、嫌いな人がいる。イヤなことを言ったり、したりするから。誰かを憎んでいる時間があったくないのに、イヤな気持ちで自分じゃどうしようもない。そんなときは…。ヨシタケシンスケの発想えほん第4弾。

一般 本当のたばこの話をしよう

片野田耕太／著 (日本評論社)



「百害あって一利なし」は本当か？「受動喫煙の害は証明されていない」は本当か？ 世界中で公共の場が禁煙になっているわけは？ たばこをめぐる矛盾や素朴な疑問に「(可能な限り)科学的」に答える。

YA トクベツな日

白矢三恵／作 スカイエマ／絵 (PHP研究所)



二葉、真央、達也、勝は、それぞれ人に言えない悩みをもつ5年生。一人暮らしのお年寄りを学校に招いていっしょに給食を食べる学年行事「もみじ給食」を機に、反発、葛藤の末、希望が持てるように…。

*YA (ヤングアダルト・ティーンズ) とは？『若い大人』の10代の皆さんにおすすめしたい本です

六ヶ所・核燃料サイクルセミナー開催

「原子力利用の多様性と発展」を副題とし、最新の技術開発および将来展望について報告と、今後の原子力利用の多様性と発展について意見交換することを目的として、六ヶ所・核燃料サイクルセミナーを開催します。

■内容

- ◎基調講演 「福島の実状と課題～相馬郡飯館村での取り組み紹介～」万福裕造氏 (農業・食品産業技術総合研究機構 上級研究員)
- ◎量子科学技術研究開発の多様性と発展
- ◎原子力技術の多様性と発展
- ◎六ヶ所村から発信する原子力利用と原子力産業
- 日時 8月22日(木) 13:00～17:00 (12:30開場)
- 場所 スワニー (大会議室)
- 参加費 無料

■申込方法・申込先

申込書はセミナーホームページに掲載していますので、氏名と連絡先を記入してFAX、Eメールでお申込みください。
●申込先 日本原子力研究開発機構 六ヶ所・核燃料サイクルセミナー事務局
☎ 080 (4615)7273
FAX 029 (282) 9946
Eメール (cycleseminar@jaea.go.jp)
セミナーホームページ (https://www.jaea.go.jp/04/be/rokkashoseminar/rokkasho2019.pdf)

ろっか食堂



調理時間
15分

切ってゆでるだけ！ 食感が楽しい かみかみサラダ

今回は、噛み応えのある食材を多く使用しています。噛むことで唾液の量が増え、消化を手助けするほか、満腹感を得ることができ食べ過ぎ予防につながります。またごぼうや大根には多くの食物繊維が含まれており、便秘が解消されます。さらに、サラダを先に食べることで急激な血糖値上昇を抑えることができます。

《一人分の栄養価》

エネルギー 26kcal、たんぱく質 0.9g
 糖質 6.1g、カリウム 240mg、塩分 0.3g

■材料【4人分】 ☆=六ヶ所産

- ゴボウ …80g ☆
- 大根 …80g ☆
- 乾燥ひじき …2g
- 長いも(すりおろし) …30g ☆
- オクラ …2本
- 乾燥わかめ …4g
- めんつゆ(ストレート) …16g

■作り方

- 1 ゴボウは4cmの千切りにし、ゆでて冷ましておく。大根は4cmの千切りにして、水にさらしザルに上げて水気を切る。
- 2 乾燥ひじきは水で戻し、熱湯でゆで、ザルに上げておく。
- 3 オクラは、塩(塩分外)で板ずりしてゆでる。冷めたら5mm幅の輪切りにする。乾燥わかめは水で戻し、ザルに上げておく。
- 4 ボウルに1と2を入れ混ぜる。
- 5 器に4をいれ、長いもをかけ、オクラとわかめを添えて、めんつゆをかける。

👉ここがポイント👈

ゴボウのアクや臭みを取り除くために、ゆでるのがポイント！

六ヶ所村食生活改善推進委員を募集します

食生活改善推進員は『食育教室』『料理教室』『自主研修活動』など、村民の皆さんに食を通じて健康になってもらうよう、健康食の普及に努めています。

食生活改善推進員になるためには、養成講座の受講が必要です。右記の日程で開催しますので、ぜひ参加してみてください！

■日程

8月28日、9月4日、10月30日、
11月20日、12月18日

■時間 9:00～15:00

■内容 調理実習、健康づくり講話、食品衛生、運動 など

■申込期限 8月15日*

☎保健相談センター

☎0175(72)2794

今月号の 担当者



食生活改善推進委員会
副会長 安部 由起子さん

今日の材料にプラスして、トマトやクルトン、豆類を入れることで、彩りや栄養バランスが向上し、見た目も食感も楽しいものになります。野菜が苦手という人もぜひ挑戦してみてください！

*ろっか食堂では、学校給食センターと食生活改善推進員が村の食材を使用した学校給食や健康食を紹介します